

新たなスタート。定期公演と銘打って、21回目の船出です。

1986年に発足した富士通沼津吹奏楽団。毎年初夏の演奏会は、21回目を迎えます。今回からは、「定期」演奏会と銘打ち、新たに迎える指揮者と共に団員一同が気持ちもあらたに、よりいっそう楽しい演奏会を目指します。今回の演奏会は、新しいスタートを「新たな船出」と位置づけて『海』をテーマにした、いろいろな曲をお楽しみいただけるよう趣向をこらします。

どうぞ、私たちの音楽会へお越しいただきまして、ご一緒に楽しい時間を過ごしてください。

指揮 高田利英

Toshihide TAKADA



静岡県浜松市出身。国立沼津工業高等専門学校電気工学科卒業。エンジニアとして株式会社富士通静岡エンジニアリング(現・富士通ソフトウェアテクノロジー)に約三年間勤務。その後、吹奏楽指導者を目指すために上京。

専門学校東京コンセルヴァトアール尚美(現・東京ミュージック&メディアアーツ尚美)研究コース修了。吹奏楽指導法を小澤俊朗、近藤久敦、鈴木孝佳、佐藤正人の各氏に、クラリネットを高橋知己、泰中司朗の各氏に師事。

東京ミュージック&メディアアーツ尚美管弦打楽器学科専任助手を経て、2002年より東京藝術大学音楽学部管弦楽研究部(藝大フィルハーモニア)インスペクターを務める。

加えて、関東近郊の中学高校の吹奏楽部やアマチュアオーケストラヘトレーナーとして指導にもあたる。

富士通沼津吹奏楽団の創成期に関わり、吹奏楽コンクールや第1回から第6回演奏会に、クラリネット奏者兼コンサートマスターとして参加した。

初夏とクリスマス、年二回のコンサートを開催しています。初夏のコンサートは1988年から、おかげさまで昨年6月に20回記念コンサートを開催できました。

1999年からスタートしたクリスマスを楽しむファミリーコンサートは、2000年の三宅島噴火の被災支援をきっかけに、演奏会の収益を寄託するチャリティー・コンサートとして活動を続けています。



2007年6月24日
第20回記念演奏会から

自主公演

地域とのふれあい

企業内のサークル活動としてスタートしましたが、地域の皆様からのたくさんのご支援で活動を続けられています。

地区自治会の納涼祭などのイベントや、小中学校の音楽鑑賞会などからお招きいただきます。

そのほかにも、沼津市芸術祭や浜名湖花博、吹奏楽連盟のコンサートなどにも出演しています。



2006年11月
三島北小学校・音楽鑑賞会

地域のみなさんとの交流の中で、中学校や高校の吹奏楽部の若いみなさんと一緒に演奏させていただく機会を多く持つよう心掛けています。

中高生にとっては、合同演奏のステージ経験はもちろん、本番に向けて団員と一緒に練習を重ねる時間が、日頃の部活動では得られない貴重な体験になるようです。

団員も、親子ほど世代が離れた中高生の成長を目の当たりにすることができて、良い刺激を受けています。



中学生との合同練習

中高生との交流

ジャズバンド

わたしたち 4つの 活動

吹奏楽団のメンバーで、ジャズバンドも編成しています。ダンス音楽からスタンダードジャズまで、幅広くこなす演奏力とお誘いは断らない積極性のおかげか、あちこちからたくさんの演奏機会をいただいています。

技術の向上を目指して、ジャズフェスティバルや東京ディズニールランドへの出演など他流試合も積極的です。

昨年は、活動の成果を集大成した自主制作CDを発表しました。



2007年11月
葦山ジャズフェスティバル



自主制作CD
Standard Jazz Selection Vol.1

予告

富士通沼津吹奏楽団 クリスマス・ チャリティーコンサート2008

2008年12月14日(日) 沼津市民文化センター大ホール

1999年からスタートしたクリスマスのファミリーコンサート。2000年からは収益を寄託するチャリティーコンサートとして、みなさまに支えられています。ご家族連れで、お友達同士で、富士通沼津吹奏楽団がお届けするクリスマスを楽しんでください。

